

本発表は、株式会社日立情報システムズ、京セラコミュニケーションシステム株式会社の  
両社から重複して配信される場合がありますが、あらかじめご了承ください。

2003年7月1日

株式会社日立情報システムズ  
京セラコミュニケーションシステム株式会社  
nCircle Network Security, Inc

## 日立情報、京セラコミュニケーションシステム、nCircle 社が ネットワークセキュリティの分野で協業

- 脆弱性検査と不正アクセス検知システムを連携させたセキュリティ遠隔監視サービスを提供 -

株式会社日立情報システムズ（本社：東京都渋谷区、執行役社長 堀越 彌、以下日立情報）京セラコミュニケーションシステム株式会社（本社：京都市伏見区、代表取締役社長 森田 直行、以下 KCCS）nCircle Network Security, Inc（本社：米国、代表取締役社長兼 CEO エイブラハム・クラインフェルド、以下 nCircle 社）の3社は、ネットワークセキュリティの分野で協業することを発表致します。

### < 協業の内容 >

KCCS は、nCircle 社の日本総代理店として、セキュリティ管理をリアルタイムに行なうパッケージ製品「nCircle IP360」を国内販売しています。日立情報は、セキュリティソリューション「SHIELD」により、国内外の優れたセキュリティ商品を組み込んだ幅広いサービスを提供しています。

**今回の協業は、「nCircle IP360」の国内販売を強化するため、「nCircle IP360」の機能を日立情報がサービスとして商品化したものです。**

日立情報は「nCircle IP360」を、お客様のシステムの安全性と侵害状況をリアルタイムに遠隔監視する MSP サービス「SHIELDeXpress（シールドエクスプレス）遠隔監視サービス」として、国内の中堅企業マーケットに向けて拡販していきます。

KCCS は、「nCircle IP360」に日立情報のセキュリティサービスを組み合わせた高付加価値のセキュリティソリューション提供により、同サービスを利用するお客様のネットワークの安全性向上に貢献していきます。また、今後もこの協業により「nCircle IP360」を拡販し、国内ネットワークセキュリティ市場の発展に貢献したいと考えています。

本発表に関し nCircle 社 社長兼 CEO エイブラハム・クラインフェルドは以下の通り述べています。

グローバル IT 部門において、企業情報を守ることは最大の課題となっています。nCircle 社の強力な脆弱性管理（Vulnerability Management）ソリューションを利用した日立情報の革新的なサービスにより、ネットワーク・エクスポージャを最小限に抑え、グローバルセキュリティポリシーの遵守、セキュリティ運用をより効果的にすることができます。nCircle 社は、日本国内において初めての「nCircle IP360」を利用した MSP サービスのスタートにより、日立情報、KCCS と共にビジネスができることを大変光栄に思います。

### < サービスの内容 >

「nCircle IP360」は、対処よりも予防に重点をおいた新しいコンセプト「ネットワーク・エクスポージャ（注 1）・マネジメント」を提唱するセキュリティ製品です。脆弱性をリアルタイムで検出し、その結果に基づき効率的な不正アクセス検知を実施致します。また、ネットワークの危険度をスコアリングして表示することにより、お客様の予防措置を効率的にサポートします。

日立情報が提供する「SHIELDeXpress 遠隔監視サービス」は、「nCircle IP360」のセンサー部分のみ（脆弱性検査と不正検知システム（IDS 注 2））をお客様のネットワーク環境に設置し、サーバ、クライアント、ネットワーク機器を監視します。

「SHIELDeXpress 遠隔監視サービス」の特徴は以下の通りです。

- ・常時診断可能な独自の検査方式によって、定期的な自動脆弱性検査を実現
- ・脆弱性検査の結果から、IDS の監視項目を自動更新
- ・監視するシステムに対して、実際に影響のある不正アクセスの兆候だけを監視
- ・1000BaseTX ネットワークに対応した高速 IDS の採用
- ・アクセス環境を選ばないブラウザベースの管理画面を提供

これらの特徴を備えたサービスの提供により、システム管理者が実施するセキュリティリスクの管理・運用の負荷を大幅に削減致します。

(注1) エクスポート: 機器やネットワークへアクセス可能な入り口のこと。

(注2) IDS (Intrusion Detection System) : システムに対する不正アクセス、疑わしいアクセスをリアルタイムに監視し、システムが攻撃を受けた場合には電子メール等でシステム管理者へ警告を行い、攻撃に対する迅速な意思決定対策実施を支援するシステム。

### < サービスメニュー >

サービスメニュー	詳細
基本システム	
初期セットアップ	
基本監視セット (10IP)	監視装置 (脆弱性検査、ネットワーク IDS) × 1 セット
監視用ネットワーク装置	回線および回線接続用ネットワーク機器
追加オプション	
追加セットアップ	
監視ネットワーク数追加	監視装置 (脆弱性検査、ネットワーク IDS) × 1 セット
監視 IP 数追加 (10IP)	監視対象の 10IP 追加

### < 販売価格 >

初期導入費用 105 万円～、月額サービス利用料 50 万円～ (基本システム導入の場合)

### < 問い合わせ先 >

#### 【読者からのお問い合わせ】

株式会社日立情報システムズ 商品問い合わせセンタ FainDesk (ファインデスク)  
TEL : 0120-346-401 (フリーダイヤル) 受付時間 9 : 00 ~ 18 : 00 (土・日・祝日は除く)  
FAX : 03-3770-5712 e-mail [faindesk@hitachijoho.com](mailto:faindesk@hitachijoho.com)

京セラコミュニケーションシステム株式会社  
〒108-8605 東京都港区高輪 2-18-10 (日石高輪ビル)  
セキュリティシステム営業部 担当: 麻尾・内山 TEL:03-5792-0270 (直通)

#### 【報道機関からのお問い合わせ】

株式会社日立情報システムズ  
〒150-8540 東京都渋谷区道玄坂1-16-5  
社長室文書広報グループ 松林 TEL : 03-3464-5073 FAX : 03-3496-5684  
E-mail: [press@hitachijoho.com](mailto:press@hitachijoho.com) URL:<http://www.hitachijoho.com>

京セラコミュニケーションシステム株式会社  
〒108-8605 東京都港区高輪 2-18-10 (日石高輪ビル)  
広報宣伝部 担当: 児玉・宮澤 TEL : 03-5792-0235 (直通)  
E-mail: [webmaster@kccs.co.jp](mailto:webmaster@kccs.co.jp) URL:<http://www.kccs.co.jp>

\* 製品名及び会社名はそれぞれの会社の商標または登録商標です。